

生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2022

－人・スポーツ・未来－

開催要項

1 開催趣旨

平成27年10月1日にスポーツ庁が発足し、平成29年3月に第2期スポーツ基本計画（文部科学省，平成29年3月24日）が策定された。第2期スポーツ基本計画においては、スポーツ参画人口を拡大し、スポーツ関係団体がこれまで以上に新たな取組を行うとともに、異なる分野の関係組織と効果的かつ密接に連携・協働することにより、「一億総スポーツ社会」の実現に向けて取り組むことが求められている。

そこで、本会議では、スポーツ立国の実現に向けて、スポーツに関連する多様な人々が一堂に会し、研究協議や意見交換を行い、今後のスポーツ推進方策について検討する。

2 主催

スポーツ庁、生涯スポーツ・体力づくり全国会議実行委員会（公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本レクリエーション協会、公益財団法人日本スポーツ施設協会、公益財団法人スポーツ安全協会、公益社団法人全国スポーツ推進委員連合、公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会、公益財団法人日本パラスポーツ協会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、沖縄県）

3 後援

体力づくり国民会議、厚生労働省（申請予定）、経済産業省（申請予定）

4 期日・方法

○オンライン（オンデマンド） 令和4年2月14日（月）～28日（月）

6 全体テーマ

『「スポーツが変える。未来を創る。Enjoy Sports, Enjoy Life」から新たなスポーツ基本計画へ向けて』

第2期スポーツ基本計画では「スポーツが変える。未来を創る。Enjoy Sports, Enjoy Life」をテーマに、①スポーツで「人生」が変わる！、②スポーツで「社会」を変える！、③スポーツで「世界」とつながる！、④スポーツで「未来」を創る！を4つの基本柱として、「一億総スポーツ社会」の実現に向けて様々な取組を進めてきたところである。今年度は第2期スポーツ基本計画の最終年度であり、これまでの施策を総括するとともに、令和4年度からの第3期スポーツ基本計画の策定に向けて取り組んでいるところである。第3期スポーツ基本計画においては、これまでの成果を国民生活に根差したレガシーとして、継承・発展させていくとともに、デジタル化の進展、少子高齢化・人口減少、地域間格差、持続可能な開発、男女共同参画・共生社会の実現等、国内外の様々な社会的課題や潮流を的確に捉えつつ、取組の方向性を明らかにしていくことが求められている。

そこで、これまで取り組んできた施策と、様々な社会的課題や潮流を踏まえたこれからのスポーツ推進方策について協議を行う。

8 内 容

(1) 全体会（トークセッション）

ア. テーマ

「みんなで考えよう！これからの日本におけるスポーツの在り方～新たなるスポーツ基本計画の策定に向けて～」

イ. 趣 旨

人生100年時代を迎えるに当たり、生涯を通じて健やかに過ごすためには、運動・スポーツを通じて健康増進や健康寿命の延伸を実現することが必要不可欠である。スポーツは、心身の健康・体力づくりに役立つことに加え、一人一人の人生をより豊かに充実させ、地域社会を活性化させるなど多種多様な大きな力がある。

これからの日本においては、少子高齢化や人口減少、デジタル化の進展、地域間格差など様々な社会環境の変化や社会課題が予測されており、それらに応じたスポーツの在り方、推進方策を検討する必要がある。

そこで、本セッションでは、これからの社会に応じたスポーツはどのようなものか、どう取り組んでいくべきか、様々な分野の専門家が集い、本音で話し合う。

ウ. 演 者

・ファシリテーター

長嶺花菜

・スピーカー

室伏広治（スポーツ庁長官）

太田拓弥（アトランタ五輪レスリング銅メダリスト、中央大学レスリング部コーチ）

津下一代（女子栄養大学 特任教授）

玉城絵美（琉球大学 教授）

(2) 分科会

ア. 第1分科会

「ポストコロナのスポーツ推進システムを模索する～地域スポーツの危機と学校運動部活動の連携をめぐる可能性～」

イ. 第2分科会

「ICTを活用した情報提供と指導者養成・支援の在り方を考える
～with コロナ、after コロナを見据えて～」

ウ. 第3分科会

「これからのスポーツと健康づくりの関係
～健康長寿社会を目指したさまざまな試み～」

エ. 第4分科会

「障がいの有無に関わらず誰もが利用しやすいスポーツ施設の在り方」

9 参加者 (オンデマンド) 1000名

地方公共団体関係者、スポーツ・レクリエーション団体関係者、各種産業界関係者、学識経験者、その他関係者

10 参加申込み(締切日：令和4年2月7日(月))

本会議に参加を希望される方は、以下の URL より申込みをお願いします。
なお、インターネットによる申込みができない場合は、下記までお問合せください。

<インターネットによる申込み>	※令和3年12月下旬から運用開始予定
スポーツ庁、(公財)日本スポーツ協会ほか実行委員会の各団体のホームページからも申込みいただけます。「生涯スポーツ・体力づくり全国会議2022」と検索してください。	
<問合せ先>	
生涯スポーツ・体力づくり全国会議2022事務局 TEL：098-869-4220(沖縄コングレ内) E-mail：lifelongsport22@okicongre.jp	

11 参加費等

○オンデマンド

参加費 1人2,000円

[入金方法]

ホームページの参加申込み内に専用申込ページよりご登録ください。

<ホームページ URL><https://www.okinawa-congre.co.jp/lifelongsport2022/>

12 留意事項

本全国会議への参加申込みは、以下の事項に同意の上お申込みください。

- (1)参加費等については、理由の如何を問わず、お振り込み後の返金はいたしません。
なお、参加申込みをした本人の理由で参加できなかった場合、参加費の返金はいたしませんので、御理解御了承くださいますようお願いいたします。
- (2)天変地異や伝染病等の流行、会場や運輸等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等により、講習内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害について、主催者及び運営者ではその責任を負いかねます。
- (3)申込み時に登録いただいた個人情報については、本全国会議開催に係る事務以外の目的に使用いたしません。
- (4)オンデマンドでの参加方法については、お申込まいただいた方へ、後日、運営会社より連絡いたします。同一アカウントの複数使用、第三者へのID・パスワードの譲渡・共有は禁止します。
- (5)オンデマンドで参加するためのデバイス(パソコンやスマートフォン等)は各自御用意ください。
- (6)講演中の録音・録画・撮影、スクリーンショット等のご遠慮ください。なお、報道機関や実行委員会の事前許可を得た場合を除きます。
- (7)実行委員会の撮影許可を得た本会議中の写真等は、主催者他のウェブサイト、報告書等にて利用する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

14 その他

詳細及びその他不明な点については、下記にお問合せをお願いします。

スポーツ庁健康スポーツ課健康・体力づくり係 Tel 03-5253-4111（内線 2998）
公益財団法人日本スポーツ協会スポーツプロモーション部国内課（実行委員会事務局）
Tel 03-6910-5811

なお、本全国会議は、以下のとおり各主催団体の公認資格に係る更新のための研修・単位等に該当します。御不明な点は、各団体にお問合せをお願いします。

【オンデマンド参加者】

- （公財）日本スポーツ施設協会が認定する公認指導者の資格更新要件の一つとなっています。会議への参加の確認をもって認定となります。資格更新手続きに必要な参加証を御希望の方は、お申し込みの際必ず資格情報を御入力ください。後日メールでお送りいたします。